スタート助成金

6 コルデサロン ～ちょっと変わった大人の家族を持つ人のための家族会～

サロン運営団体名称	コルデサロン
サロン開設年月	平成29年５月
開催日及び開催頻度	月１回（第２金曜日）10時00分～
開催拠点	水戸市内市民センター
代表者氏名	鈴木　眞紀
１回の参加人数	平均３人
１回の運営スタッフ数	平均３人
参加費（１人１回あたり）	100円

目的（趣旨）

●精神障害やその疑いのある家族を持つ人同士の情報交換になることを目的としたサロン。

生活課題への対応

●精神障害やその疑いのある家族との関係に悩む人を対象に情報交換の場となるサロンを実施することで、様々な家族との関係を抱えた人の悩みの解消などを図る。

社会資源の活用

●県内の公共施設を会場に、認定ＮＰＯ法人いばらき子どもの虐待防止ネットワークあいや地元の精神保健センターやその関係機関などと連携することで、普段から身近に相談できる関係を築く。

●活動内容をまとめた資料などを作成し、その資料を使って連携先を増やしていきたい。

内容

●対象：精神障害やその疑いのある家族との関わりに悩んでいる人

内容：しゃべり場（情報・意見交換の場）の提供

継続性

●運営側も当事者目線を忘れず、また常に参加者との意見交換を大切にし、ニーズに応えていきたい。

●活動を広報するためにチラシなどを作成したり、活動に必要な備品や消耗品を揃えたりすることができる。また、広報を兼ねた講演会・ワークショップなどのイベントの費用に充てることができる。

財源の確保

●参加者負担金で運営している。

●活動助成のための仕組みを探しながら、活用していく。

PRポイント

●サロンを始めてみると、思っていた以上にニーズがあることがわかった。チラシを配りに歩くと「実は私の家族も精神疾患があって…」と言われる事が多かった。一人で悩んでいる人の為に、長く継続する意味がある活動だと思う。

先進性

●参加者がＤＶにあっていることなども考慮し、プライバシーに配慮して開催場所は非公開にしている。

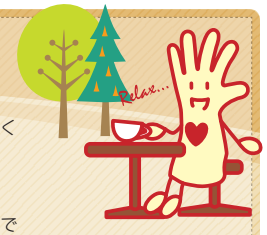
独自性

●家族は精神疾患とまでは言えず、相談場所を見つけることが難しい人のための場が近隣にないので、相談の第一歩の場としてのサロン。その中で見逃されがちな家庭内の問題解決に繋げる。

●なかなか周りに相談できない家族の悩みを打ち明けられる場を広報するためのチラシ作成などの資金に充てることができる。

これからサロン活動を予定している方へのメッセージ

●まずは始めてみて下さい。活動に協力してくれる方が現れます。
社協さんや保健所の方々も協力してくれますから、悩んだら相談してみてください。

★ 助成金の活用によりパワーアップした活動

●助成金で講演会、研修、ワークショップと、サロンを周知する為の活動ができ、サロンへの参加に繋げることが出来た。